

ADOBE® FRAMEMAKER® 9

文字セット

©2008 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.

Adobe® FrameMaker® 9 Windows® 用文字セット

本ガイドがエンドユーザ使用許諾契約を含むソフトウェアと共に提供される場合、本ガイドおよびその中に記載されているソフトウェアは、エンドユーザ使用許諾契約にもとづいて提供されるものであり、当該エンドユーザ使用許諾契約の契約条件に従ってのみ使用または複製することが可能となるものです。当該エンドユーザ使用許諾契約により許可されている場合を除き、本ガイドのいかなる部分といえども、アドビシステムズ社の書面による事前の許可なしに、電子的、機械的、録音、その他いかなる形式・手段であれ、複製、検索システムへの保存、または伝送を行うことはできません。本ガイドの内容は、エンドユーザ使用許諾契約を含むソフトウェアと共に提供されていない場合であっても、著作権法により保護されていることに留意ください。

本ガイドに記載される内容は、あくまでも参照用としてのみ使用されること、また、なんら予告なしに変更されることを条件として、提供されるものであり、したがって、当該情報が、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の責務として解釈されることがあってはなりません。アドビシステムズ社は、本ガイドにおけるいかなる誤謬または不正確な記述に対しても、なんら責任または補償を負うものではありません。

新しいア트워크を創作するためにテンプレートとして取り込もうとする既存のア트워크または画像は、著作権法により保護され得るものであることをご留意ください。当該ア트워크または画像を新しいア트워크に許可なく取り込んだ場合、著作権者の権利を侵害することになります。したがって、著作権者から必要なすべての許可を必ず取りつけてください。著作権の所有者から必要な許可を必ず取得してください。

例として使用されている会社名は、実在の会社・組織を示すものではありません。

Adobe、Adobe ロゴ、および FrameMaker はアドビシステムズ社の米国およびその他の国における商標です。

Windows は、マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。ITC Zapf Dingbats および ITC Symbol は、International Typeface Corporation の登録商標です。その他すべての商標は、それぞれの権利帰属者の所有物です。

この作品は、クリエイティブコモンズ表示・非営利 3.0 ライセンスの元に配布されています。このライセンスのコピーを表示するには、<http://creativecommons.org/licenses/by-nc/3.0/us/> にアクセスしてください。

この製品には、RSA セキュリティ株式会社の BISAFE および TIPEM ソフトウェアが含まれています。

この製品には、Focoltone カラーシステムのカラーデータまたはライセンス供与された登録商標、またはその両者が組み込まれています。

このソフトウェアアプリケーションまたはユーザマニュアルで表示される PANTONE® カラーは、PANTONE が規定している基準カラーとは一致しない場合があります。正確なカラーについては、最新の PANTONE カラーの刊行物を参照してください。PANTONE® およびその他の Pantone, Inc. の商標は Pantone, Inc. に帰属します。© Pantone, Inc. 2003. Adobe FrameMaker と組み合わせて利用する目的に限定して、アドビシステムズ社にライセンス供与されているカラーデータまたはソフトウェア、またはその両者の著作権は Pantone, Inc. が所有しています。PANTONE のカラーデータまたはソフトウェアは、Adobe FrameMaker ソフトウェアの実行に伴う以外で別のディスクまたはメモリにコピーすることはできません。

本ソフトウェアは、Sample Books から派生する color-data-base に対する大日本インキ化学工業株式会社の著作権の下で作成されています。

この製品には、ImageStream® Graphics and Presentation Filters が組み込まれています。Copyright ©1991-1996 Inso Corporation and/or Outside In® Viewer Technology ©1992-1996 Inso Corporation. All Rights Reserved.

この製品には、Apache Software Foundation (<http://www.apache.org/>) が開発したソフトウェアが組み込まれています。

また、一部は Gilles Vollant の協力によるものです。

この製品の特定のスペルチェック機能は、Proximity Linguistic Technology を使用しています。©Copyright 1990 Merriam-Webster Inc. ©Copyright 1990 All rights reserved. Proximity Technology A Division of Franklin Electronic Publishers, Inc. Burlington, New Jersey USA. ©Copyright 2003 Franklin Electronic Publishers Inc. ©Copyright 2003 All rights reserved. Proximity Technology A Division of Franklin Electronic Publishers, Inc. Burlington, New Jersey USA. Legal Supplement ©Copyright 1990/1994 Merriam-Webster Inc./Franklin Electronic Publishers Inc. ©Copyright 1994 All rights reserved. Proximity Technology A Division of Franklin Electronic Publishers, Inc. Burlington, New Jersey USA. ©Copyright 1990/1994 Merriam-Webster Inc./Franklin Electronic Publishers Inc. ©Copyright 1997 All rights reserved. Proximity Technology A Division of Franklin Electronic Publishers, Inc. Burlington, New Jersey USA. ©Copyright 1990 Merriam-Webster Inc. ©Copyright 1993 All rights reserved. Proximity Technology A Division of Franklin Electronic Publishers, Inc. Burlington, New Jersey USA. ©Copyright 2004 Franklin Electronic Publishers Inc. ©Copyright 2004 All rights reserved. Proximity Technology A Division of Franklin Electronic Publishers, Inc. Burlington, New Jersey USA. ©Copyright 1991 Dr. Luis de Yzaguirre I Maura ©Copyright 1991 All rights reserved. Proximity Technology A Division of Franklin Electronic Publishers, Inc. Burlington, New Jersey USA. ©Copyright 1990 Munksgaard International Publishers Ltd. ©Copyright 1990 All rights reserved. Proximity Technology A Division of Franklin Electronic Publishers, Inc. Burlington, New Jersey USA. ©Copyright 1990 Van Dale Lexicografie bv ©Copyright 1990 All rights reserved. Proximity Technology A Division of Franklin Electronic Publishers, Inc. Burlington, New Jersey USA. ©Copyright 1995 Van Dale Lexicografie bv ©Copyright 1996 All rights reserved. Proximity Technology A Division of Franklin Electronic Publishers, Inc. Burlington, New Jersey USA. ©Copyright 1990 IDE a.s. ©Copyright 1990 All rights reserved. Proximity Technology A Division of Franklin Electronic Publishers, Inc. Burlington, New Jersey USA. ©Copyright 1992 Hachette/Franklin Electronic Publishers Inc. ©Copyright 2004 All rights reserved. Proximity Technology A Division of Franklin Electronic Publishers, Inc. Burlington, New Jersey USA. ©Copyright 1991 Text & Satz Datentechnik ©Copyright 1991 All rights reserved. Proximity Technology A Division of Franklin Electronic Publishers, Inc. Burlington, New Jersey USA. ©Copyright 2004 Bertelsmann Lexikon Verlag ©Copyright 2004 All rights reserved. Proximity Technology A Division of Franklin Electronic Publishers, Inc. Burlington, New Jersey USA. ©Copyright 2004 MorphoLogic Inc. ©Copyright 2004 All rights reserved. Proximity Technology A Division of Franklin Electronic Publishers, Inc. Burlington, New Jersey USA. ©Copyright 1990 William Collins Sons & Co. Ltd. ©Copyright 1990 All rights reserved. Proximity Technology A Division of Franklin Electronic Publishers, Inc. Burlington, New Jersey USA. ©Copyright 1993-95 Russian Company Ltd. ©Copyright 1995 All rights reserved. Proximity Technology A Division of Franklin Electronic Publishers, Inc. Burlington, New Jersey USA. ©Copyright 2004 IDE a.s. ©Copyright 2004 All rights reserved. Proximity Technology A Division of Franklin Electronic Publishers, Inc. Burlington, New Jersey USA. この製品のハイフネーション機能は、Proximity Linguistic Technology を使用しています。©Copyright 2003 Franklin Electronic Publishers Inc. ©Copyright 2003 All rights reserved. Proximity Technology A Division of Franklin Electronic Publishers, Inc. Burlington, New Jersey USA. ©Copyright 1984 William Collins Sons & Co. Ltd. ©Copyright 1988 All rights reserved. Proximity Technology A Division of Franklin Electronic Publishers, Inc. Burlington, New Jersey USA. ©Copyright 1990 Munksgaard International Publishers Ltd. ©Copyright 1990 All rights reserved. Proximity Technology A Division of Franklin Electronic Publishers, Inc. Burlington, New Jersey USA. ©Copyright 1997 Van Dale Lexicografie bv ©Copyright 1997 All rights reserved. Proximity Technology A Division of Franklin Electronic Publishers, Inc. Burlington, New Jersey USA. ©Copyright 1984 Editions Fernand Nathan ©Copyright 1989 All rights reserved. Proximity Technology A Division of Franklin Electronic Publishers, Inc. Burlington, New Jersey USA. ©Copyright 1983 S Fischer Verlag ©Copyright 1997 All rights reserved. Proximity Technology A Division of Franklin Electronic Publishers, Inc. Burlington, New Jersey USA. ©Copyright 1989 Zanichelli ©Copyright 1989 All rights reserved. Proximity Technology A Division of Franklin Electronic Publishers, Inc. Burlington, New Jersey USA. ©Copyright 1989 IDE a.s. ©Copyright 1989 All rights reserved. Proximity Technology A Division of Franklin Electronic Publishers, Inc. Burlington, New Jersey USA. ©Copyright 1990 Espasa-Calpe ©Copyright 1990 All rights reserved. Proximity Technology A Division of Franklin Electronic Publishers, Inc. Burlington, New Jersey USA. ©Copyright 1989 C.A. Stromberg AB. ©Copyright 1989 All rights reserved. Proximity Technology A Division of Franklin Electronic Publishers, Inc. Burlington, New Jersey USA.

Adobe Acrobat の機能には、Autonomy のライセンスの下で使用される技術が組み込まれており、著作権が設定されています。

Adobe Systems Incorporated, 345 Park Avenue, San Jose, California 95110, USA

米国政府機関のエンドユーザへの制限：本ソフトウェアおよびマニュアルは、48C.F.R.2.101 によって規定されている「商品」であり、48C.F.R.12.212 または 48C.F.R.227.7202 で使用されている「商業用コンピュータソフトウェア」および「商業用コンピュータソフトウェアマニュアル」によって構成されています。商業用コンピュータソフトウェアおよび商業用コンピュータソフトウェアマニュアルは、48C.F.R. § 12.212 または 48C.F.R. § 227.7202-1 乃至 227.7202-4 に従い、米国政府機関のエンドユーザに (a) 商品のみとして、および (b) ここに記載される内容に従って、他のすべてのエンドユーザに付与される権利のみ使用許諾されます。明示されていない権利は、米国著作権法によって保護されています。アドビシステムズ社は、エンドユーザである合衆国政府のため、すべての機会均等法 (執行命令 11246 の規定、1974 年 Vietnam Era Veterans Readjustment Assistance Act (38 USC 4212) 402 条および 1973 年 Rehabilitation Act 503 条、ならびに 41CFR Parts 60-1 から 60-250、60-250、および 60-741 の規制を含む) を遵守することに同意します。積極的は正措置の条項および前述の法令に定められた規制は本契約の一部を構成するものとします。

目次

Adobe FrameMaker 文字セット

FrameMaker 9 文字セット	1
FrameMaker 7.x 文字セットのサポート	2

Adobe FrameMaker 文字セット

この文書では、Adobe FrameMaker 9 の Unicode 文字セットのサポートについて説明します。

FrameMaker 9 文字セット

FrameMaker 9 では、Unicode 文字セットをサポートしており、Unicode のサポートを提供するために、UTF-8 エンコードを利用しています。Unicode 文字セットに関して詳しくは、www.unicode.org を参照してください。

FrameMaker 文書で作業を行う際には、関連する言語の Input Method Editor (IME) を利用することにより、さまざまな言語の文字を挿入することができます。特定の文字を挿入するには、以下を利用します。

- 文字パレットユーティリティ (FrameMaker 9 からファイル/ユーティリティ/文字パレットを選択します)
- 16 進数入力パレット (FrameMaker 9 からファイル/ユーティリティ/16 進数入力を選択します)
- Windows の文字コード表ユーティリティ (プログラム/アクセサリ/システムツール/文字コード表を選択します)

FrameMaker 9 における Unicode サポートの詳細については、help.adobe.com/ja_JP/FrameMaker/9.0/Using/ を参照してください。

選択されたフォントの文字グリフが利用できない場合、その場所には疑問符 (?) が表示されます。ただし、元のコードポイントは保持されるので、正しいフォントを適用すれば、グリフが表示されます。

重要：Symbol フォントや Dingbat フォントの文字を入力するには、必要なフォントを選択してから、コンテンツを入力します。

MIF 文書では、特殊文字の中に文字名で表現することができないものがあるので、そのような文字については、UTF-8 コードポイントを入力する必要があります。詳細は、FrameMaker MIF リファレンスガイド、または、FDK プログラマガイドを参照してください。

FrameMaker では、「\x20」未満のコードポイント (制御コード) を内部用に使います。制御コードは、周囲のテキストのフォーマットの仕方を指定します。

ユーロ通貨記号を挿入する

FrameMaker 9 文書にユーロ通貨通貨記号を挿入するには、対応する IME や文字パレットを使います。文書を複数の FrameMaker バージョンや、Unicode 以外のアプリケーションで開くには、Adobe Euro Monospace、Adobe Euro Sans、Adobe Euro Serif、Unicode フォントのいずれかのフォント名を使うようにしてください。

Adobe Type 1 Euro Sans、Adobe Euro Serif、Adobe Euro Monospace のフォント名は、自己解凍型の実行ファイルの中に配置されます。これらのフォントをインストールするには、FrameMaker インストールフォルダの中にある Eurofont.exe ファイルをダブルクリックします。フォントファイルを別個のフォルダに解凍します。そして、コントロールパネルを開いて、フォント/ファイル/新しいフォントのインストールを選択し、解凍されたフォントをインストールします。

FrameMaker 7.x 文字セットのサポート

FrameMaker 7.x 文書を FrameMaker 8 や FrameMaker 9 で開く際には、フォントエンコーディングを利用して文字を Unicode エンコードに変換します。

FrameMaker 7.x 以前の場合、文書を作成するのに使われたものと異なるプラットフォーム（オペレーティングシステム、ロケール）で開くと、ANSI 文字セットでは利用できない文字のところには長方形が表示されます。ただし、FrameMaker は文字コードを保持するので、文書を再作成するのに使われたプラットフォーム上で開きなおすと、正しい文字が表示されます。

FrameMaker 7.x 以前の文書を FrameMaker 9 で開いたときには、利用できない文字を Unicode に変換して、変換された文字は正しく表示されると仮定します。

FrameMaker 9 では、ZapfDingbats (Dingbat)、Symbol、Standard (プラットフォーム依存のレガシー文字セット) の 3 種類の文字セットをサポートしています。これらの文字セットからの文字を入力するのに使われるキーボードショートカットの一部は、FrameMaker 9 でも継続してサポートされています。

この文書は、各文字セットでサポートされたキーボードショートカットの一覧表を提供します。また、この表は、16 進コードの値も提供します。「16 進コード」は、各文字を内部的に表すのに使われます。

引用符やアポストロフィの入力方法の説明では、引用符の自動調節がオフになっていると仮定しています。引用符の自動調節に関して詳しくは、FrameMaker ユーザガイドを参照してください。

FrameMaker 9 文字セット

標準文字セット 全キーボードショートカットが、FrameMaker 9 でサポートされます。

Symbol および Dingbat 文字セット 16 進コードが 127 以下の文字のキーボードショートカットは、FrameMaker 9 でサポートされます。16 進コードが 127 より大きい文字のキーボードショートカットは、FrameMaker 9 ではサポートされません。

注意: 詳しくは、[標準文字セット 4](#) および [Symbol および Dingbat 文字セット 11](#) を参照してください。

キーシーケンスを使う

文字の多くは、キーシーケンスによって生成されます。キーシーケンスでは、よく、Ctrl、Esc、Meta などのキーが使われます。この文書は、キーシーケンスに以下のような表記規則を使います。

例	動作
Ctrl+q	Ctrl を押したまま、英小文字の q を押します。
Ctrl+q Shift+a	Ctrl を押しながら文字 q を押し、その後、両方のキーを離してから Shift を押しながら文字 a を押します。
Esc ~ Shift+a	Esc を押して離し、~ (ティルド) を押して離し、さらに、Shift を押しながら文字 a を押します。

また、Windows では、以下のように、ANSI 番号を使って文字を文書に入力することができます。

- 1 Num Lock を押して、数字キーパッドを有効にします。
- 2 Alt キーを押しながら、数字キーパッド上のキーを使って ANSI 番号を（頭のゼロを含めて）入力します。

例えば、ANSI 番号を使って「逆さ疑問符」(¿) を入力するには、Alt を押したまま数字キーパッド上で 0191 を入力してから、Alt を離します。必ず頭のゼロを含むようにしてください。

文字セット

Windows 文字セットは、ANSI 文字セットを基本にしていますが、ANSI セットにない文字も一部含まれています。

このセクションの表には、Windows 版の FrameMaker 7.x および FrameMaker 8 でサポートされている文字セット、および、サポートされていないキーボードショートカットの一覧が記載されています。

特殊なハイフン、スペース、リターン、非表示文字用の標準文字セット

以下の表には、FrameMaker 7.x、FrameMaker 8、FrameMaker 9 でサポートされている特殊なハイフン、スペース、リターン、非表示文字の一覧が記載されています。

特殊なハイフン、スペース、リターン、非表示文字						
標準文字セット			Symbol および Dingbat 文字セット			
16 進コード	キーまたはキーシーケンス	標準文字セット：グラフィックと名前	16 進コード	キーまたはキーシーケンス	Symbol セット：グラフィックと名前	ZapfDingbats: グラフィック
\x04	Esc ハイフン Shift+d、Ctrl+ ハイフン	任意ハイフン	\x04	Esc ハイフン Shift+d、Ctrl+ ハイフン	任意ハイフン	
\x05	Esc n s	ハイフネーション禁止	\x05	Esc n s	ハイフネーション禁止	
\x15	Esc ハイフン h	非分離ハイフン	\x15	Esc ハイフン h	非分離ハイフン	
\x08	タブ	タブ	\x08	タブ	タブ	
\x09	Shift+Return	強制改行	\x09	Shift+Return	強制改行	
\x0a	改行	段落の最後	\x0a	改行	段落の最後	
\x10	Esc スペースバー 1 (数字の 1)	特殊スペース	\x10	Esc スペースバー 1 (数字の 1)	特殊スペース	
\x11	Esc スペースバー h、Ctrl+ スペースバー	ハードスペース	\x11	Esc スペースバー h、Ctrl+ スペースバー	ハードスペース	
\x12	Esc スペースバー t	極細スペース	\x12	Esc スペースバー t	極細スペース	
\x13	Esc スペースバー n、または Alt+Ctrl+ スペースバー	en スペース	\x13	Esc スペースバー n、または Alt+Ctrl+ スペースバー	en スペース	
\x14	Esc スペースバー m、または Ctrl+Shift+ スペースバー	em スペース	\x14	Esc スペースバー m、または Ctrl+Shift+ スペースバー	em スペース	
\x27	Ctrl+'	' 一重引用符	\x27	Ctrl+'	' となるような	'
\x60	Ctrl+'	` グラープ	\x60	Ctrl+'	' 平方根の継続	`
\xda	Ctrl+q Shift+z	/ 分数	\xda			
\xde	Ctrl+q Shift+w	予約	\xde			
\xdf	Ctrl+q '	予約	\xdf			
\xf5	Ctrl+q Shift+m	予約	\xf5			
\xf9	Ctrl+q t	予約	\xf9			

特殊なハイフン、スペース、リターン、非表示文字						
標準文字セット			Symbol および Dingbat 文字セット			
16 進コード	キーまたはキーシーケンス	標準文字セット：グラフィックと名前	16 進コード	キーまたはキーシーケンス	Symbol セット：グラフィックと名前	ZapfDingbats: グラフィック
\xfa	Ctrl+q r	ú 予約	\xfa			
\xfe	Ctrl+q Shift+j	þ 予約	\xfe			
\xfd	Ctrl+q Shift+f	ý ダブルアキュート	\xfd			

標準文字セット

以下の表には、FrameMaker 7.x、FrameMaker 8、FrameMaker 9 でサポートされている標準文字セットの一覧が、ANSI 番号順で記載されています。

標準文字セット				
ANSI 番号	16 進コード	キーまたはキーシーケンス	標準文字セット：グラフィックと名前	
032	\x20	スペース		スペース
033	\x21	!	!	感嘆符
034	\x22	" (引用符の自動調節無効)	"	二重引用符
035	\x23	#	#	番号記号
036	\x24	\$	\$	ドル
037	\x25	%	%	パーセント
038	\x26	&	&	アンパサンド
040	\x28	((左括弧
041	\x29))	右括弧
042	\x2a	*	*	アスタリスク
043	\x2b	+	+	+ (プラス)
044	\x2c	, (コンマ)	,	, (コンマ)
045	\x2d	- (ハイフン)	-	ハイフン
046	\x2e	. (ピリオド)	.	. (ピリオド)
047	\x2f	/	/	スラッシュ
048	\x30	0	0	0 (数字の 0)
049	\x31	1	1	1 (数字の 1)
050	\x32	2	2	2
051	\x33	3	3	3
052	\x34	4	4	4
053	\x35	5	5	5

標準文字セット				
ANSI 番号	16 進コード	キーまたはキーシーケンス	標準文字セット：グラフィックと名前	
054	\x36	6	6	6
055	\x37	7	7	7
056	\x38	8	8	8
057	\x39	9	9	9
058	\x3a	:	:	コロソ
059	\x3b	;	;	セミコロソ
060	\x3c	<	<	より小さい
061	\x3d	=	=	等しい
062	\x3e	>	>	より大きい
063	\x3f	?	?	疑問符
064	\x40	@	@	アットマーク
065	\x41	A	A	A
066	\x42	B	B	B
067	\x43	C	C	C
068	\x44	D	D	D
069	\x45	E	E	E
070	\x46	F	F	F
071	\x47	G	G	G
072	\x48	H	H	H
073	\x49	I	I	I
074	\x4a	J	J	J
075	\x4b	K	K	K
076	\x4c	L	L	L
077	\x4d	M	M	M
078	\x4e	N	N	N
079	\x4f	O	O	O
080	\x50	P	P	P
081	\x51	Q	Q	Q
082	\x52	R	R	R
083	\x53	S	S	S
084	\x54	T	T	T
085	\x55	U	U	U

標準文字セット				
ANSI 番号	16 進コード	キーまたはキーシーケンス	標準文字セット：グラフィックと名前	
086	\x56	V	V	V
087	\x57	W	W	W
088	\x58	X	X	X
089	\x59	Y	Y	Y
090	\x5a	Z	Z	Z
091	\x5b	[[左角括弧
092	\x5c	\	\	バックスラッシュ
093	\x5d]]	右角括弧
094	\x5e	^	^	ASCII サーカムフレックス
095	\x5f	_ (アンダーライン)	_	アンダースコア
097	\x61	a	a	a
098	\x62	b	b	b
099	\x63	c	c	c
0100	\x64	d	d	d
0101	\x65	e	e	e
0102	\x66	f	f	f
0103	\x67	g	g	g
0104	\x68	h	h	h
0105	\x69	i	i	i
0106	\x6a	j	j	j
0107	\x6b	k	k	k
0108	\x6c	l	l	l
0109	\x6d	m	m	m
0110	\x6e	n	n	n
0111	\x6f	o	o	o
0112	\x70	p	p	p
0113	\x71	q	q	q
0114	\x72	r	r	r
0115	\x73	s	s	s
0116	\x74	t	t	t
0117	\x75	u	u	u
0118	\x76	v	v	v

標準文字セット				
ANSI 番号	16 進コード	キーまたはキーシーケンス	標準文字セット：グラフィックと名前	
0119	\x77	w	w	w
0120	\x78	x	x	x
0121	\x79	y	y	y
0122	\x7a	z	z	z
0123	\x7b	{	{	左中括弧
0124	\x7c			縦棒
0125	\x7d	}	}	右中括弧
0126	\x7e	~	~	ASCII チルド
0130	\xe2	Ctrl+q b	,	低い一重コンマ引用符
0131	\xc4	Ctrl+q Shift+d	f	フロリン
0132	\xe3	Ctrl+q c	„	低い二重コンマ引用符
0133	\xc9	Ctrl+q Shift+i) (省略記号)
0134	\xa0	Ctrl+q スペースバー	†	ダガー
0135	\xe0	Ctrl+q `	‡	ダブルダガー
0136	\xf6	Ctrl+q v	^	シルコンフレックス
0137	\xe4	Ctrl+q d	‰	千単位記号
0138	\xb3	Ctrl+q 3	§	予約
0139	\xdc	Ctrl+q \	‹	左一重ギョメ
0140	\xce	Ctrl+q } Shift+n	Œ	OE
0145	\xd4	Ctrl+q Shift+t または `	‘	左一重引用符
0146	\xd5	Ctrl+q Shift+u	’	右一重引用符
0147	\xd2	Alt+Ctrl+’ または Ctrl+q Shift+r	“	左二重引用符
0148	\xd3	Ctrl+Alt+’ または Ctrl+q Shift+s	”	右二重引用符
0149	\xa5	Ctrl+q %	•	ビュレット
0150	\xd0	Ctrl+q Shift+p	–	半角ダッシュ
0151	\xd1	Ctrl+q Shift+q	—	全角ダッシュ
0152	\xf7	Ctrl+q w	~	ティルド
0153	\xaa	Ctrl+q *	™	商標 (Serif)
0154	\xf0	Ctrl+q p	Š	予約

標準文字セット				
ANSI 番号	16 進コード	キーまたはキーシーケンス	標準文字セット：グラフィックと名前	
0155	\xdd	Ctrl+q]	›	右二重ギョメ
0156	\xcf	Ctrl+q Shift+o	œ	oe
0159	\xd9	Esc % Shift+y	Ÿ	Ÿ ダイアラシス
0161	\xc1	Ctrl+q Shift+a	¡	逆さ感嘆符
0162	\xa2	Ctrl+q "	¢	セント
0163	\xa3	Ctrl+q #	£	ポンド
0164	\xdb	Ctrl+q [¤	通貨記号
0165	\xb4	Ctrl+q 4	¥	円
0166	\xad	Ctrl+q ハイフン	¦	パイプ
0167	\xa4	Ctrl+q \$	§	セクション
0168	\xac	Ctrl+q ,	¨	ダイアラシス
0169	\xa9	Ctrl+ q)	©	著作権 (Serif)
0170	\xbb	Ctrl+q ;	ª	女性序数
0171	\xc7	Ctrl+q Shift+g	«	左二重ギョメ
0172	\xc2	Ctrl+q Shift+b	¬	論理否定
0173	\x2d	- (ハイフン)	-	ハイフン
0174	\xa8	Ctrl+q (®	登録商標 (Serif)
0175	\xf8	Ctrl+q x	˘	マクロン
0176	\xfb	Ctrl+q {	°	リング
0177	\xb1	Ctrl+q 1	±	プラスマイナス
0178	\xb7	Ctrl+q 7	²	予約
0179	\xb8	Ctrl+q 8	³	予約
0180	\xab	Ctrl+q +	´	アキュート
0181	\xb5	Ctrl+q 5	µ	予約
0182	\xa6	Ctrl+q &	¶	段落
0183	\xe1	Ctrl+q a	·	中央ピリオド
0184	\xfc	Ctrl+q !	¸	セディユ
0185	\xb6	Ctrl+q 6	¹	予約
0186	\xbc	Ctrl+q <	º	男性序数
0187	\xc8	Ctrl+q Shift+h	»	右二重ギョメ
0188	\xb9	Ctrl+q 9	¼	予約
0189	\xba	Ctrl+q :	½	予約

標準文字セット				
ANSI 番号	16 進コード	キーまたはキーシーケンス	標準文字セット：グラフィックと名前	
0190	\xbd	Ctrl+q =	¾	予約
0191	\xc0	Ctrl+q @	¿	逆さ疑問符
0192	\xcb	Esc ` Shift+a	À	A グラープ
0193	\xe7	Esc ' Shift+a	Á	A アク्यूト
0194	\xe5	Esc ^ Shift+a	Â	A シルコンフレックス
0195	\xcc	Esc ~ Shift+a	Ã	A ティルド
0196	\x80	Esc % Shift+a	Ä	A ダイアラシス
0197	\x81	Esc * Shift+a	Å	A リング
0198	\xae	Ctrl+q .	Æ	AE
0199	\x82	Esc , Shift+c	Ç	C セディユ
0200	\xe9	Esc ` Shift+e	È	E グラープ
0201	\x83	Esc ' Shift+e	É	E アク्यूト
0202	\xe6	Esc ^ Shift+e	Ê	E シルコンフレックス
0203	\xe8	Esc % Shift+e	Ë	E ダイアラシス
0204	\xed	Esc ` Shift+i	Ì	I グラープ
0205	\xea	Esc ' Shift+i	Í	I アク्यूト
0206	\xeb	Esc ^ Shift+i	Î	I シルコンフレックス
0207	\xec	Esc % Shift+i	Ï	I ダイアラシス
0208	\xc3	Ctrl+q Shift+c	Ð	予約
0209	\x84	Esc ~ Shift+n	Ñ	N ティルド
0210	\xf1	Esc ` Shift+o	Ò	O グラープ
0211	\xee	Esc ' Shift+o	Ó	O アク्यूト
0212	\xef	Esc ^ Shift+o	Ô	O シルコンフレックス
0213	\xcd	Esc ~ Shift+o	Õ	O ティルド
0214	\x85	Esc % Shift+o	Ö	O ダイアラシス
0215	\xb0	Ctrl+q 0	×	予約
0216	\xaf	Ctrl+q /	Ø	O スラッシュ
0217	\xf4	Esc ` Shift+u	Ù	U グラープ
0218	\xf2	Esc ' Shift+u	Ú	U アク्यूト
0219	\xf3	Esc ^ Shift+u	Û	U シルコンフレックス
0220	\x86	Esc % Shift+u	Ü	U ダイアラシス
0221	\xc5	Ctrl+q Shift+e	Ý	予約

標準文字セット				
ANSI 番号	16 進コード	キーまたはキーシーケンス	標準文字セット：グラフィックと名前	
0222	\xd7	Ctrl+q Shift+w	þ	予約
0223	\xa7	Ctrl+q '	ß	エスツェット
0224	\x88	Esc ` a	à	a グラープ
0225	\x87	Esc ' a	á	a アク्यूト
0226	\x89	Esc ^ a	â	a シルコンフлекс
0227	\x8b	Esc ~ a	ã	a ティルド
0228	\x8a	Esc % a	ä	a ダイアラシス
0229	\x8c	Esc * a	å	a リング
0230	\xbe	Ctrl+q >	æ	ae
0231	\x8d	Esc , c	ç	c セディユ
0232	\x8f	Esc ` e	è	e グラープ
0233	\x8e	Esc ' e	é	e アク्यूト
0234	\x90	Esc ^ e	ê	e シルコンフлекс
0235	\x91	Esc % e	ë	e ダイアラシス
0236	\x92	Esc ` i	ì	i グラープ
0237	\x93	Esc ' i	í	i アク्यूト
0238	\x94	Esc ^ i	î	i シルコンフлекс
0239	\x95	Esc % i	ï	i ダイアラシス
0240	\xb2	Ctrl+q 2	ð	予約
0241	\x96	Esc ~ n	ñ	n ティルド
0242	\x98	Esc ` o	ò	o グラープ
0243	\x97	Esc ' o	ó	o アク्यूト
0244	\x99	Esc ^ o	ô	o シルコンフлекс
0245	\x9b	Esc ~ o	õ	o ティルド
0246	\x9a	Esc % o	ö	o ダイアラシス
0247	\xd6	Ctrl+q Shift+v	÷	予約
0248	\xbf	Ctrl+q ?	ø	o スラッシュ
0249	\x9d	Esc ` u	ù	u グラープ
0250	\x9c	Esc ' u	ú	u アク्यूト
0251	\x9e	Esc ^ u	û	u シルコンフлекс
0252	\x9f	Esc % u	ü	u ダイアラシス

標準文字セット				
ANSI 番号	16 進コード	キーまたはキーシーケンス	標準文字セット：グラフィックと名前	
0253	\xc6	Ctrl+q Shift+f	ý	予約
0254	\xca	Ctrl+q Shift+j	þ	予約
0255	\xd8	Esc % y	ÿ	y ダイアリス

Symbol および Dingbat 文字セット

以下の表には、FrameMaker の旧バージョン および FrameMaker 9 でサポートされている Symbol および Dingbat 文字セットの一覧が 16 進番号順に記載されています。

Symbol および Dingbat 文字セット					
ANSI 番号	16 進コード	キーまたはキーシーケンス	Symbol セット：グラフィックと名前		ZapfDingbats: グラフィック
032	\x20	スペース		スペース	
033	\x21	Shift+!	!	感嘆符	☞
034	\x22	Shift+"	∨	普通限定子	☞
035	\x23	Shift+#	#	番号記号	☞
036	\x24	Shift+\$	∃	存在限定子	☞
037	\x25	Shift+%	%	パーセント	☞
038	\x26	Shift+&	&	アンパサンド	☞
040	\x28	Shift+((左括弧	☞
041	\x29	Shift+))	右括弧	☞
042	\x2a	Shift+*	*	数学アスタリスク	☞
043	\x2b	Shift++	+	+ (プラス)	☞
044	\x2c	, (コンマ)	,	, (コンマ)	☞
045	\x2d	- (ハイフン)	-	マイナス	☞
046	\x2e	. (ピリオド)	.	. (ピリオド)	☞
047	\x2f	/	/	スラッシュ	☞
048	\x30	0	0	0 (数字の 0)	☞
049	\x31	1	1	1 (数字の 1)	☞
050	\x32	2	2	2	☞
051	\x33	3	3	3	☞
052	\x34	4	4	4	☞
053	\x35	5	5	5	☞
054	\x36	6	6	6	☞
055	\x37	7	7	7	☞

Symbol および Dingbat 文字セット					
ANSI 番号	16 進コード	キーまたはキーシーケンス	Symbol セット：グラフィックと名前		ZapfDingbats: グラフィック
056	\x38	8	8	8	✕
057	\x39	9	9	9	✚
058	\x3a	:	:	コロン	✚
059	\x3b	;	;	セミコロン	✚
060	\x3c	,	<	より小さい	✚
061	\x3d	=	=	等しい	†
062	\x3e	>	>	より大きい	‡
063	\x3f	?	?	疑問符	‡
064	\x40	@	≡	合同	⊗
065	\x41	A	A	アルファ	☆
066	\x42	B	B	ベータ	✚
067	\x43	C	X	カイ	✚
068	\x44	D	Δ	デルタ	✚
069	\x45	E	E	エプシロン	✚
070	\x46	F	Φ	ファイ	◆
071	\x47	G	Γ	ガンマ	◇
072	\x48	H	H	イータ	★
073	\x49	I	I	イオタ	☆
074	\x4a	J	ϑ	シータ 1	⊕
075	\x4b	K	K	カッパ	☆
076	\x4c	L	Λ	ラムダ	☆
077	\x4d	M	M	ミュー	★
078	\x4e	N	N	ニュー	☆
079	\x4f	O	O	オミクロン	☆
080	\x50	P	Π	パイ	☆
081	\x51	Q	Θ	シータ	★
082	\x52	R	P	ロー	★
083	\x53	S	Σ	シグマ	*
084	\x54	T	T	タウ	*
085	\x55	U	Υ	イプシロン	*
086	\x56	V	ς	シグマ 1	*
087	\x57	W	Ω	オメガ	*

Symbol および Dingbat 文字セット					
ANSI 番号	16 進コード	キーまたはキーシーケンス	Symbol セット：グラフィックと名前		ZapfDingbats: グラフィック
088	\x58	X	Ξ	グザイ	*
089	\x59	Y	Ψ	ブサイ	*
090	\x5a	Z	Z	ゼータ	⦿
091	\x5b	[[左角括弧	*
092	\x5c	\	∴	ゆえに	*
093	\x5d]]	右角括弧	*
094	\x5e	^	⊥	垂直	✱
095	\x5f	_ (アンダーライン)	_	アンダースコア	✿
097	\x60	a	α	アルファ	⦿
098	\x62	b	β	ベータ	⦿
099	\x63	c	χ	カイ	*
100	\x64	d	δ	デルタ	*
101	\x65	e	ε	エプシロン	*
102	\x66	f	φ	ファイ	⦿
103	\x67	g	γ	ガンマ	*
104	\x68	h	η	イータ	*
105	\x69	i	ι	イオタ	⦿
106	\x6a	j	φ	ファイ	*
107	\x6b	k	κ	カッパ	*
108	\x6c	l	λ	ラムダ	●
109	\x6d	m	μ	ミュー	○
110	\x6e	n	ν	ニュー	■
111	\x6f	o	ο	オミクロン	□
112	\x70	p	π	パイ	□
113	\x71	q	θ	シータ	□
114	\x72	r	ρ	ロー	□
115	\x73	s	σ	シグマ	▲
116	\x74	t	τ	タウ	▼
117	\x75	u	υ	イプシロン	◆
118	\x76	v	ω	オメガ 1	❖
119	\x77	w	ω	オメガ	◐
120	\x78	x	ξ	グザイ	

Symbol および Dingbat 文字セット					
ANSI 番号	16 進コード	キーまたはキーシーケンス	Symbol セット：グラフィックと名前		ZapfDingbats: グラフィック
121	\x79	y	ψ	プサイ	Ⓘ
122	\x7a	z	ζ	ゼータ	Ⓚ
123	\x7b	{	{	左中括弧	Ⓒ
124	\x7c			縦棒	Ⓓ
125	\x7d	}	}	右中括弧	Ⓔ
126	\x7e	~	~	相似	Ⓛ

FrameMaker 8 ではサポートされていない Symbol および Dingbat 文字セット用のキーボードショートカット
以下の表には、FrameMaker の旧バージョンでサポートされている Symbol および Dingbat 文字セットの一覧が記載されています。FrameMaker 9 でも、対応する Unicode 文字を挿入することは可能ですが、キーボードショートカットはサポートされていません。

Symbol および Dingbat 文字セット					
ANSI 番号	16 進コード	キーまたはキーシーケンス	Symbol セット：グラフィックと名前		Dingbats: グラフィック
0130				予約	
0131				予約	
0132				予約	
0133				予約	
0134				予約	
0135				予約	
0136				予約	
0137				予約	
0138				予約	
0139				予約	
0140				予約	
0145				予約	
0146				予約	
0147				予約	
0148				予約	
0149				予約	
0150				予約	
0151				予約	

Symbol および Dingbat 文字セット					
ANSI 番号	16 進コード	キーまたはキー シーケンス	Symbol セット： グラフィックと名前		Dingbats: グラフィック
0152				予約	
0153				予約	
0154				予約	
0155				予約	
0156				予約	
0157				予約	
0158				予約	
0159				予約	
0161	\xa1	Ctrl+q !	Ÿ	イブシロン 1	Ÿ
0162	\xa2	Ctrl+q "	'	分	ˆ
0163	\xa3	Ctrl+q #	≤	以下	ˆ
0164	\xa4	Ctrl+q \$	/	分数	ˆ
0165	\xa5	Ctrl+q %	∞	無限大	ˆ
0166	\xa6	Ctrl+q &	f	フロリン	ˆ
0167	\xa7	Ctrl+q '	♣	クラブ	♣
0168	\xa8	Ctrl+q (♦	ダイヤ	♣
0169	\xa9	Ctrl+q)	♥	ハート	♦
0170	\xaa	Ctrl+q *	♠	スペード	♥
0171	\xab	Ctrl+q +	↔	左右向き矢印	♠
0172	\xac	Ctrl+q ,	←	左向き矢印	①
0173	\xad	Ctrl+q -	↑	上向き矢印	②
0174	\xae	Ctrl+q .	→	右向き矢印	③
0175	\xaf	Ctrl+q /	↓	下向き矢印	④
0176	\xb0	Ctrl+q 0	°	度	⑤
0177	\xb1	Ctrl+q 1	±	プラスマイナス	⑥
0178	\xb2	Ctrl+q 2	”	秒	⑦
0179	\xb3	Ctrl+q 3	≥	以上	⑧
0180	\xb4	Ctrl+q 4	×	乗算	⑨
0181	\xb5	Ctrl+q 5	∞	比例	⑩
0182	\xb6	Ctrl+q 6	∂	偏微分	⑩
0183	\xb7	Ctrl+q 7	•	ピュレット	⑫
0184	\xb8	Ctrl+q 8	÷	除算	⑬

Symbol および Dingbat 文字セット					
ANSI 番号	16 進コード	キーまたはキー シーケンス	Symbol セット： グラフィックと名前		Dingbats: グラフィック
0185	\xb9	Ctrl+q 9	≠	不一致	④
0186	\xba	Ctrl+q :	≡	恒等	⑤
0187	\xbb	Ctrl+q ;	≈	ほぼ等しい	⑥
0188	\xbc	Ctrl+q < (省略記号)	⑦
0189	\xbd	Ctrl+q =		垂直矢印の継続	⑧
0190	\xbe	Ctrl+q >	—	水平矢印の継続	⑨
0191	\xbf	Ctrl+q ?	↵	キャリッジリターン	⑩
0192	\xc0	Ctrl+q @	ℵ	アレフ	①
0193	\xc1	Ctrl+q Shift+a	℔	I フラクトゥール	②
0194	\xc2	Ctrl+q Shift+b	℞	R フラクトゥール	③
0195	\xc3	Ctrl+q Shift+c	℘	ワイエルシュトラス	④
0196	\xc4	Ctrl+q Shift+d	⊗	円の中に積の記号	⑤
0197	\xc5	Ctrl+q Shift+e	⊕	円の中に正符号	⑥
0198	\xc6	Ctrl+q Shift+f	∅	空集合	⑦
0199	\xc7	Ctrl+q Shift+g	∩	積集合	⑧
0200	\xc8	Ctrl+q Shift+h	∪	和集合	⑨
0201	\xc9	Ctrl+q Shift+i	⊃	真上位集合	⑩
0202	\xca	Ctrl+q Shift+j	⊇	上位集合	⑪
0203	\xcb	Esc ` Shift+a	⊄	部分集合ではない	⑫
0204	\xcc	Esc ~ Shift+a	⊂	真部分集合	⑬
0205	\xcd	Esc ~ Shift+o	⊆	部分集合	⑭
0206	\xce	Ctrl+q Shift+n	∈	エレメント	⑮
0207	\xcf	Ctrl+q Shift+o	∉	要素ではない	⑯
0208	\xd0	Ctrl+q Shift+p	∠	角	⑰
0209	\xd1	Ctrl+q Shift+q	∇	勾配	⑱
0210	\xd2	Ctrl+q Shift+r	®	登録商標 (Serif)	⑲
0211	\xd3	Ctrl+q Shift+s	©	著作権 (Serif)	⑳
0212	\xd4	Ctrl+q Shift+t	™	商標 (Serif)	→
0213	\xd5	Ctrl+q Shift+u	∏	積	→
0214	\xd6	Ctrl+q Shift+v	√	根号	↔
0215	\xd7	Ctrl+q Shift+w	·	数学ドット	↑↓
0216	\xd8	Esc % y	¬	論理否定	↘

Symbol および Dingbat 文字セット					
ANSI 番号	16 進コード	キーまたはキー シーケンス	Symbol セット： グラフィックと名前		Dingbats: グラフィック
0217	\xd9	Esc % Shift+y	^	論理積	→
0218	\xda	Ctrl+q Shift+z	v	論理和	↗
0219	\xdb	Ctrl+q [↔	左右向き二重矢印	↔
0220	\xdc	Ctrl+q \	←	左向き二重矢印	→
0221	\xdd	Ctrl+q]	↑	上向き二重矢印	→
0222	\xde	Ctrl+q ^	⇒	右向き二重矢印	→
0223	\xdf	Ctrl+q _	↓	下向き二重矢印	→
0224	\xe0	Ctrl+q `	◇	菱形	→
0225	\xe1	Ctrl+q a	<	左山括弧	→
0226	\xe2	Ctrl+q b	®	登録商標 (Sans)	➤
0227	\xe3	Ctrl+q c	©	著作権 (Sans)	➤
0228	\xe4	Ctrl+q d	™	商標 (Sans)	➤
0229	\xe5	Esc ^ Shift+a	Σ	総和	➤
0230	\xe6	Esc ^ Shift+e	⌈	左括弧上部	➤
0231	\xe7	Esc ' Shift+a		左括弧の継続	➤
0232	\xe8	Esc % Shift+e	⌋	左括弧の下部	➤
0233	\xe9	Esc ` Shift+e	┌	左角括弧の上部	⇒
0234	\xea	Esc ' Shift+i		左角括弧の継続	⇒
0235	\xeb	Esc ^ Shift+i	└	左角括弧の下部	⇒
0236	\xec	Esc % Shift+i	⌈	左中括弧の上部	⇒
0237	\xed	Esc ` Shift+i	⌋	左中括弧の中間	⇒
0238	\xee	Esc ' Shift+o	⌋	左中括弧の下部	⇒
0239	\xef	Esc ^ Shift+o		中括弧の継続	⇒
0240	\xf0			予約	
0241	\xf1	Esc ` Shift+o	>	右山括弧	⇒
0242	\xf2	Esc ' Shift+u	∫	積分	⊃
0243	\xf3	Esc ^ Shift+u	∫	積分上部	⇒
0244	\xf4	Esc ` Shift+u		積分の継続	➤
0245	\xf5	Ctrl+q u	∫	積分の下部	⇒
0246	\xf6	Ctrl+q v	⌋	右括弧の上部	↗
0247	\xf7	Ctrl+q w		右括弧の継続	➤
0248	\xf8	Ctrl+q x	⌋	右括弧の下部	⇒

Symbol および Dingbat 文字セット					
ANSI 番号	16 進コード	キーまたはキー シーケンス	Symbol セット： グラフィックと名前		Dingbats: グラフィック
0249	\xf9	Ctrl+q y	⌋	右角括弧の上部	↗
0250	\xfa	Ctrl+q z		右角括弧の継続	→
0251	\xfb	Ctrl+q {	⌋	右角括弧の下部	↘
0252	\xfc	Ctrl+q (パイプ)	⌋	右中括弧の上部	➤
0253	\xfd	Ctrl+q }	⌋	右中括弧の中間	➤
0254	\xfe	Ctrl+q ~	⌋	右中括弧の下部	⇒
0255					